



学校教育目標 心豊かで、自主性に富み、創造的で、未来を切りひらく生徒の育成
校訓 「自主・創造・敬愛」 H31. 4. 15発行 文責 校長 松崎大樹

学校が動き始めました! 4/10 (水) 生徒会対面式開催 4/11 (木) 部活動紹介開催 2・3年生の皆さんよく頑張りました!

生徒会対面式その1

まず剣道部の生徒による職員入室時の挨拶や用件の伝え方について説明を行ってくれました。基本的な礼節と大きな声の挨拶が基本となります。



生徒会対面式に協力してくれた剣道部の皆さんです。



失礼します! 〇年〇組の〇〇です!

大村中学校の生徒の中には、たくさんのリーダーたちが存在しています。生徒会のリーダー、各部活動のリーダー、そして、学級委員としてのクラスのリーダー。その一人ひとりの活躍が大村中学校を輝かせていくのです。頑張れ! 大村中学校のリーダーたち! 応援しています。

生徒会対面式2

登校から下校までの学校生活の中における、様々な場面でのきまりや約束事について、生徒会役員の皆さんが分かりやすく寸劇を交えながら伝えてくれました。また途中には、学園ドラマによる「本気で頑張ることの大切さ。」や「結果にコミットする生徒会!」等と生徒会からの熱いメッセージがしっかりと表現されていました。阪元向日葵会長を中心とした生徒会役員の活躍で、新入生の皆さんに今年度生徒会スローガン「善全前進~全員で創る新しい大村中~」をしっかりとアピールできたと思います。



朝のスタートは、校門でのさわやかな挨拶から。



チョコレートプラネットも登場しました!



集中した清掃活動のために、開始前は黙想を行っています。



「本気で頑張るから、本物の感動が味わえるのです!」



結果にコミットする生徒会!



大村中学校生徒会。生徒を代表するたくましいリーダー達です。



1年生を代表して、東川尚耶さんがお礼を述べました。

部活動紹介挨拶

1年生の皆さん、ようこそ大村中学校へ。大村中学校では、勉強はもちろん、行事、挨拶、清掃活動、そして今から皆さんに見てもらおう、部活動と、全力・本気で取り組む学校です。昨年度は、市中総体での優勝旗が4本、県ではソフトボール部が優勝し、九州大会では準優勝、全国大会へ進みました。また、文化部も、吹奏楽部が4年連続九州大会出場、美術部も数々のコンクールで賞を受賞しています。どの部もお互いに刺激を受けながら、日々練習に励んでいます。1年生の皆さん、どんな部活があるかよく見て覚え、これからの見学、入部に活かしてください。

体育委員長 音西 咲那

各部とも工夫を凝らした楽しい紹介でした。

部活動では、技術・体力面の向上ももちろん大切なことですが、集団生活を行う上でとても大切な、挨拶やマナーなどの礼儀面もしっかり学んでほしいと思います。

部活動を通して人としての成長も大いに期待しています。しっかり頑張ってください。

※全部の部活動を紹介できなくて、申し訳ありません。



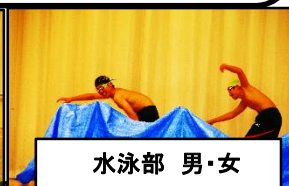
陸上部 男・女



バレー部 男



バスケット部 女



水泳部 男・女



卓球部 男・女



ソフトボール部 女



美術部 男・女



バドミントン部 女



忘れてはいけない記憶 4/14(日)熊本地震から3年 熊本では追悼式が開催されました。

最大震度7を2度観測した熊本地震から、14日(日)で3年が経ち、熊本県庁では、犠牲者の追悼式が営まれ、遺族らが鎮魂の祈りをささげました。

この熊本地震では災害関連死を含め、熊本と大分で、あわせて273人が犠牲となり、今でも多くの方々が復興のために尽力されています。被災した熊本城は復旧工事が進み、2019年10月5日から大天守が特別公開される予定です。また、一部区間で運休が続いている、熊本と大分をつなぐJR豊肥線は、2020年度中に全線再開の見通しとなりました。震度7の揺れに2度襲われた熊本・益城町。県内最大の仮設団地がありました。3年がたち、空き家が目立つようになったそうです。仮設団地住民は「寂しくなったけど、(仮設団地を)出るということはいいこと」と話されたそうです。ピーク時のおよそ3割とはなったものの、現在でも、仮の住まいで暮らす被災者の方々は、およそ1万6,500人もおられるそうです。大村中学校においても、半旗を掲げ、被災された方々の一日でも早い復興と、犠牲になられた方々のご冥福をお祈りしました。
※朝日デジタル参照及び引用



昨年3年生が訪れた熊本城の現在の復興の様子。



熊本県益城町の献花台。消防関係者が手を合わせた。

4月18日(木) 3年生 全国学力・学習状況調査 2年生 長崎県学力調査を実施します。 生徒皆さん 万全の準備をお願いします。



○3年生【全国学力・学習状況調査】

目的:義務教育の機会均等とその水準の維持向上の観点から、全国的な児童生徒の学力や学習状況を把握・分析し、教育施策の成果と課題を検証し、その改善を図るとともに、学校における児童生徒への教育指導の充実や学習状況の改善等に役立てる。

さらに、そのような取組を通じて、教育に関する継続的な検証改善サイクルを確立する。

試験内容:国語(50分)・数学(50分)・英語(聞くこと・読むこと・書くこと)(45分)+(話すこと)(10~15分程度)の3教科と生徒質問紙

特徴:今年度から初めて全国学力・学習状況調査に英語科の試験が導入され、パソコン室における(話すこと)の調査が加えられました。(※これまで3年生の英語については、長崎県学力検査として実施されていました。)

○2年生【長崎県学力検査】

目的:児童生徒の学力の定着状況を把握・分析し、各学校における児童生徒への教育指導の充実や改善策に役立てるとともに、県及び市町の教育施策の成果と課題を検証して学力向上対策の一層の充実を図る。

試験内容:国語(45分)・数学(45分) ※数学は数学Aが25分、数学Bが20分となっています。

保護者の皆様へ

生徒たちに、現在の学力と学習状況を正確に把握させ、今後の学習改善につなげさせていくことは、生徒一人ひとりの進路実現のためにもとても大切なことと考えます。その絶好の機会が今回の学力調査だと捉えています。

ご家庭でも、今回の調査に向けて、お子様方にこれまでの学習の復習・対策に努めるよう温かい声かけをお願いすると共に、家庭学習の習慣化のためのよい機会にいただければ幸いです。ご協力の程よろしく申し上げます。



全国学力・学習状況調査・県学力調査と本校の学力向上の取組

- ◆4月・5月
解答用紙を返送する前に、コピーをとり、採点し、本校の実態を把握します。
- ◆5月~8月
結果を分析して、重点課題を設定し、改善策を立案します。
- ◆9月~12月
日々の授業などで課題改善を図ります。
- ◆12月
大村市内の全1・2年生を対象にした標準学力調査において、改善が図られたかを確認し、さらなる改善に取り組みます。



ホームステイ派遣事業参加者募集! この夏飛びだそう 海外へ!(大村市より) 希望者は校長室まで来てください。 詳しい募集要領を渡します。×切4月26日



大村市の姉妹都市である米国サンカルロス市又は、ポルトガル共和国シントラ市で、ホームステイ体験をしてみませんか?

詳しくは、市ホームページ(<https://www.city.omura.nagasaki.jp/>)や企画政策課、各学校に設置している募集要領をご覧ください。

	アメリカ合衆国 サンカルロス市	ポルトガル共和国 シントラ市
派遣先	【期間】令和元年7月27日(土)~8月4日(日) 【派遣人員】4名(予定)	【期間】令和元年8月1日(木)~8月14日(水) 【派遣人員】4名(予定)
対象	大村市内に住所を有する平成13年4月2日から平成17年4月1日までに生まれた人。	
渡航費用	約30万円(予定) ※ただし9割を市が助成します。	
選考方法	面接選考	
募集期間	4月15日(月)~5月13日(月)	
説明会	5月7日(火) 18:30~ 大村市役所 大会議室	

※今回の派遣事業へ参加するご家庭は、ホストファミリーとして学生の受入をしていただけるご家庭とさせていただきます。
※費用の9割を大村市が負担しますので、自己負担は約3万円です。